

コーヒー片手に研究を聴く 

フィールド・環境を語る



日時

2026年11月10日(火) 15:10~16:40



場所

神戸大学鶴甲第2キャンパス生協食堂



対象者

一般の方・学生・教職員



申込

QRコードよりお申し込みください

※お申し込みにお送りいただく個人情報は本イベントの運営の目的のみに利用させていただきます。

参加費 無料

コーヒーとお菓子を用意しています♪

趣旨

人間発達環境学研究科では適応的スキル発達をめぐる異分野共同研究を進めています。

このプロジェクトでは、変化する動的な環境と柔軟に切り結ぶ人間的・生物学的知能としての「スキル」の理解というトピックに異分野を連携して取り組み、学際的なスキルサイエンスという神戸大学独自のパラダイムの創出を目指しています。

そこで、今回のシンポジウムでは分野が異なる3名の先生方をお迎えし、それぞれの観点からフィールド・環境を語り多角的な視点で議論し適応的スキルについて再考する機会とします。

内容

司会：山本健太先生（障害者心理学）

15:10～15:15 企画・趣旨説明

15:15～15:35 清水大地先生（認知科学，身体性科学）
リアルなアートフィールドへの解像度：ダンスバトルと芸術祭

15:35～15:55 佐賀達矢先生（市民科学，行動生態学，環境教育）
スズメバチはごちそう：蜂の子食文化から考える食と自然

15:55～16:15 野中哲士先生（認知科学，生態心理学）
環境を語る身体

16:15～16:40 フロアおよび登壇者とのディスカッション

主催 | 神戸大学戦略的事業「適応的スキル発達をめぐる異分野共創拠点の形成」
共催 | 神戸大学サイエンスショップ